

# 学会賞応募要項

第20回日本FP学会賞の論文を募集しています。

◆ 目的	パーソナルファイナンスに関する分野で独創的で優れた研究を表彰し、研究者・実務家・大学生への支援を通じて、当該研究の振興に資するとともに、将来に向けたパーソナルファイナンス研究の担い手の育成を目的とする。
◆ 組織	主催：日本FP学会 共催：日本FP協会 後援：日本経済新聞社
◆ 表彰 (総額110万円)	[研究者・実務家] 最優秀論文賞(50万円)、優秀論文賞(30万円)、日本FP学会奨励賞(10万円) [大学生] 学生奨励賞(図書カード10万円) [実務家] 日本FP協会賞(10万円)
◆ スケジュール	応募期間：2024年9月21日～2025年5月7日 結果発表：2025年度 日本FP学会大会
◆ 選考方法	一次選考：応募論文について専門分野の委員により独創性、論理の展開力、実務への応用性等に着目しつつ評価し、二次選考に推すべき論文を受賞候補として推薦。 二次選考：一次選考によって推薦された受賞候補論文について二次選考委員により各賞を決定。
◆ 選考委員 (敬称略、☆は委員長)	[二次選考委員] 小島 明(日本経済研究センター参与) ☆吉野直行(日本FP学会会長、慶應義塾大学経済学部名誉教授、東京都立大学特任教授、金融庁金融研究センター顧問) 他、パーソナルファイナンスに関連する分野の有識者 [一次選考委員] ☆吉野直行 他、パーソナルファイナンスに関連する分野の学識経験者
◆ 応募資格	パーソナルファイナンスを研究する研究者、大学生、実務家を対象とします。 [研究者(大学院生を含む)] 共同執筆による応募、本学会会員以外の方も応募できます。団体名による応募はできません。 [大学生(短大生を含む)] 大学学部生のチーム(数名のグループやゼミのグループ)による団体名の応募のみを対象とします。指導教員の推薦を応募の要件としますが、指導教員が本学会会員でなくても応募できます。 [実務家] 共同執筆による応募、本学会会員以外の方も応募できます。団体名による応募はできません。 (注)応募者の年齢制限はありません。
◆ 応募論文	・原稿は応募者本人がオリジナルで作成した内容で日本語に限り、応募は、1人1編(共同執筆は可)のみとします。 ・新規に作成した論文だけではなく、既に発表済みのもの(ただし、2025年5月7日より過去3年以内)も可としますが、応募については出版社等の許可を取得してください。 ・受賞内容は日本FP学会誌、ホームページ、日本FP協会会報他に掲載されます。受賞者(大学生を除く)は本学会会員に登録の上(学会員に未登録の場合)、日本FP学会大会で論文内容を発表していただきます。
◆ 対象分野	パーソナルファイナンスに関する8分野 ライフプラン、金融資産運用設計、リスクマネジメント、不動産、税務、法律、金融経済教育、その他
◆ 授賞取り消し	授賞後に第三者の著作物を無許諾で転載するなど研究倫理に反することが判明した場合、授賞を取り消す措置等を講じることができるとします。
◆ 応募上の注意	応募論文の作成は、パソコン等(A4、横書、40字×35行)を使用してください。原稿の始めには内容目次を付け、また400字程度の要約を添付してください。本文には数節の段落を設け小見出しを付けてください。必要に応じ、注記、補論を活用してください。分量は、タイトル・目次・要約・本文(注記・引用文献など含む)について2万字程度、グラフ・図表などを含めて30ページ程度を上限とします。 新規論文、既発表の論文、いずれにも、表紙には①論文名、②氏名(大学生の場合はチーム名と氏名)、③年齢、④所属、⑤略歴(最終学歴・職歴)(大学生の場合は不要)、⑥メールアドレス、⑦住所、⑧電話番号⑨パーソナルファイナンスに関する8分野(ライフプラン、金融資産運用設計、リスクマネジメント、不動産、税務、法律、金融経済教育、その他)のいずれかの該当分野を明記してください。応募は「fpgakkai-office@jafp.or.jp」のメールアドレスまで、WordファイルまたはPDFファイル形式でパスワードを付けてお送りください。なお、応募論文の返却は行いません。